

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月21日（水）

事務事業		0歳児子育て支援金支給事業		担当課	こども青少年課	担当係	子育て支援係	管理番号	30281	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	子育て世帯支援金支給要綱					
	小項目	1	子育て支援の充実							
	主要プロジェクト									
事業概要		出産祝いとして、また、出産後間もない児童を抱える子育て世帯をサポートするため、子育て世帯の経済的な負担を軽減するとともに、地域通貨の流通により地域経済の活性化を図ることを目的として、0歳児一人に対して子育て支援金を支給する。特に経済的負担の大きい第1子については5万ネギー（5万円相当）を支給し、第2子以降については3万ネギー（3万円相当）を支給する。（令和3年6月から開始）								
目的 ※何のために		子育て世帯の経済的な負担軽減								
対象 ※誰・何を対象に		0歳児の児童（出生、転入等） 申請時時点で住民基本台帳に保護者及び対象児童の記録があること。								
手段 ※どのように		地域通貨ネギーによる支給								
成果 ※何を求めるか		地域通貨ネギーを支給することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減と、生活の安定に寄与する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費	0歳児子育て支援金支給事業	37,974,655
本事業の 主な業務		・子育て支援金の支給							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		補正予算計上 事業の実施	「0歳児子育て支援金支給事業」へ名称変更				
事業費	予算（現額）	72,546,000	47,507,000	38,422,000	36,280,000		
	決算額	55,736,113	37,974,655	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	3,410,000	2,380,000	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	52,326,000	0	0		
		一般財源	113	35,594,655	38,422,000	36,280,000	
人件費	従事職員数（人）	0.00	0.76	0.70	0.70		
	人件費相当試算※	0	5,980,863	5,737,471	5,737,471		
総事業費試算		55,736,113	43,955,518	44,159,471	42,017,471		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
成果指標 1	年間延べ支給件数	目標値	件						
		実績値		874.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません※R3年度に限りR2.4.28生まで遡及支給						
	実績値の算出式								
成果指標 2	支給に対する誤り件数	目標値	件	0.00					
		実績値		0.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		支給に対する誤りを0件とする						
	実績値の算出式								
成果指標 3	年間延べ付与額（円・neg1）	目標値	万円						
		実績値		3,408.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
成果指標 4	一人当たりの平均付与額（ネギー・円）	目標値	円						
		実績値		38,993.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません/年間延べ付与額／年間延べ件数						
	実績値の算出式								
成果指標 5	ネギー利用率	目標値	%	80.00					
		実績値		79.20					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		80%の利用率を目標とする/利用額／ポイント付与額×100						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	令和4年度末までの支給件数は874件、ネギー利用率は79.2%であり、一人当たりの平均付与額は38,993円となっている。付与した年度中に80%弱の利用率となっており、おおむね目標を達成している。子育て世帯の経済的負担軽減と地域経済の活性化の一助となっている。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	誤りなく支給することができた。
			評価者 子育て支援係長 田部井 理恵

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	現金給付ではなく、電子通貨を利用していることや、他課が委託している仕組みを利用することで、事務の簡素化、効率化ができている。
			評価者 子育て支援係長 田部井 理恵

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	0歳児子育て支援金支給事業	担当課	こども青少年課	担当係	子育て支援係	管理番号	30281
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		地域通貨ネギーを利用し、他課が委託している仕組みを利用することで、事務の簡素化、効率化ができています。子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができており、現状のまま継続とする。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	こども青少年課長 美野田 芳二				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分		指標名	
<div><div><div>1</div><div>0.5</div><div>0</div></div><div><div>令和4年度</div><div>令和5年度</div><div>令和6年度</div><div>令和7年度</div><div>令和8年度</div><div>令和9年度</div></div><div><div>■ 目標値</div><div>■ 実績値</div></div></div>			
区分		指標名	
<div><div><div>1</div><div>0.5</div><div>0</div></div><div><div>令和4年度</div><div>令和5年度</div><div>令和6年度</div><div>令和7年度</div><div>令和8年度</div><div>令和9年度</div></div><div><div>■ 目標値</div><div>■ 実績値</div></div></div>			